

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社フィールズ

②施設・事業所情報

名称：保育園 リエッタ	種別：認可保育所
代表者氏名：小林 有希男	定員（利用人数）：100名（利用者95名）
所在地：〒212-0016 川崎市幸区南幸町2-9 ラゾーナサイドビル2階・3階	
TEL：044-541-9885	
ホームページ：https://www.hibambina.jp/	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：平成27年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社ばんびーな	
職員数	常勤職員： 24名 非常勤職員： 7名
専門職員	（専門職の名称） 名 栄養士：3名
	保育士：21名 調理員：2名
	看護師：1名 子育て支援員：3名
施設・設備の概要	（居室数）保育室：5室 トイレ：4ヶ所 調理室：1室 事務室：1室
	（設備等）園庭：有

③理念・基本方針

保育理念

- ・こどもたちのありのままを愛する保育
- ・こどもたちの一瞬一瞬を大切にする保育
- ・こどもたちに生きる力を身につける保育

基本方針

こどもたちを通してつながりあい、みんなが育ち合える園

④施設・事業所の特徴的な取組

保護者への取り組みに関して

コロナ禍でも子どもの様子が伝わるように、連絡帳以外に定期的に保育中の動画撮影を行い保護者に配信している。また、クラス担当職員に保育内容インタビューをし、園だより配信版として毎月保護者に配信している。保護者面談はリモートで行い保護者の要望に合わせて随時行える体制を整えている。

職員への取り組みに関して

新人職員へのサポート体制強化（ピアサポート、シニアサポート）、ティーチャーズトレーニング、子どもの発達研修

保育記録に関して

記録方法にルールを決め記録しやすいようになっている。また、月の保育計画は担当が一人で作成するのではなく、クラス会議を通して多面的にクラスまたは個人を捉えて作成している。

保育活動に関して

法人で畑を借りているため、畑活動を楽しむことができる。園バスがあるため、広い公園や遠足に行く機会が多い。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和3年9月10日（契約日） ～ 令和4年4月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	- 回（ 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

1)子どもの感性を育む環境を整備しています

市の中心地にあり駅からも近く、とても利便性が高い立地です。ビルの1階から3階までが園舎ですが、手作り感のある木材を使った内装やコーナーが施され、温かな空間になっています。段差を利用して、子どもたちの発表に使える舞台が作られていたり、絵本のコーナーが随所にあるなど、子どもの活動を豊かにする環境づくりがなされています。子どもたちが落ち着いて絵本を読むようなベンチや、隠れ家風のコーナーが作られています。子どもの絵本はもちろんのこと、保育士向きや保護者向きの本も豊富に揃えられ、手に取ってみたいくなるような工夫が施されています。

2)ICT化による業務の軽減、効率化に努めています

ICT化が進み、タブレット端末やスマートフォン、映像などの機器が整えられ、保護者向けアプリケーションや業務用アプリケーションが導入されています。会議録も文字ではなく画像で記録され、園内の管理もオンラインで行うなど、手書きの作業を極力少なくすることが徹底され、職員の負担軽減を図っています。また、保護者向けに保育の様子や、保育士のインタビューを配信したりなど、情報発信が活発に行われ、園としての積極的な取組となっています。

◇改善を求められる点

1)クラス運営の特徴の保護者周知

園の方針や保育の方法について、保護者への説明を丁寧にすることが求められます。「担任を固定しない」という保育の方法をとっていますが、あらかじめ、園として、そうした保育方法を実施すべき根拠を明確にすることが必要です。一定の期間で担任が変わることが、子どもたちのためにどんな良い点があるのか、担任制をとらないことで、園はどのような保育をめざしているのかといったことを、保護者に具体的に説明することが不足していて、理解を得られていない状況が見受けられます。また、実施することで保護者が感じるであろう「予想されるデメリット」についても、あらかじめ補完の方法を提示することで、不安を取り除き、運営方法への賛同を得られるような取組が期待されます。

2)職員の働きやすい環境作り

人材の確保、育成を課題とし、対策に取り組んでいます。新人や中途入社の職員、産休後の復職など、職員の働きやすい環境に配慮しています。職員とコミュニケーションを図りながら取り組んでいます。職員調査からは人材確保や人事管理の課題が示されています。園としての様々な取組が職員の十分な理解につながっていない状況です。園長・主任だけでなく職員も参加した取組により、働きやすい職場作りが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度初めての第三者評価受審の機会をいただき、評価機関の皆様には感染症対策への配慮をいただくことで、スムーズな評価受審を行うことができました。

今までは法人内での自己評価分析にて、自分たちなりの改善に努め保育運営をしてきましたが、今回の第三者評価受審にあたり客観的評価はどのようなものになるか不安もありました。しかし、調査開始から調査員の方々のプラス思考な保育の捉え方に励まされ、安心して評価を受けることができました。

評価項目毎に調査をすすめていく中で、事業所としてあるべき姿、現状の不十分な状況を再確認し、改善すべき点を認識することができました。保育園側の設問評価の低さについて、思いのほか高い評価をして頂き、現場の保育士の自信に繋げることができました。

今回の評価を受け、保育士はどのような姿勢で子どもたちと向き合うべきか、地域密着の保育園とはどのような連携を目指せば良いかを再確認することができました。

今回の第三者評価では有意義な機会を得られましたことに感謝いたします。

保育園リエッタ 園長 小林有希男

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり